

LINEを窓口 to 若者からの進路・就職相談を行うユキサキチャットをスタートし 様々な生きづらさを抱える若者たちの声を聞いてきました

不登校・中退など、いろいろある10代の進路・就職相談

ユキサキ チャット

これからのあなたの“ゆきさき”と一緒に考えるための相談窓口です。真っ暗に見えるこの先も、いくつか道があるかもしれません。進路選択の幅を、わたしたちと一緒に広げませんか？

平日

10:00 » 19:00

土日祝に受け取ったメッセージは次の平日にお返事します。

相談
無料



「所持金が5,000円しかなくて、
アルバイトがなくなってしまう、
親もいないのでどうすればいい」

2020年のコロナ禍を受け、緊急支援を急遽実施

2020年4月より新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発表を受け、自身のアルバイトの収入で生活する若年層から生活困窮にまつわる相談が届くようになりました。

とくに、児童養護施設を退所した若者や何らかの理由で保護者に頼れず大学に通う・働いている若者からの相談も増えることが予測されたため、10代を対象に相談を受け付けていたLINE相談「ユキサキチャット」の対象年齢を25歳までに引き上げ、緊急サポートを開始しました。



ユキサキ支援パック

“若者への支援内容をまとめたパッケージ”を3種類用意し、相談者の状況に合わせて組み合わせ、状況の改善につなげます。

ユキサキ支援パック

緊急支援パック

8万円を給付

+

チャット相談

短期支援パック

3ヶ月間
月1万円と食糧を給付

+

チャット相談

長期支援パック

6ヶ月～1年間
食糧支援

+

チャット相談

← 最大15ヶ月の支援 →

一時的な生活安定

虐待を背景とした親元から引っ越すための資金や、滞納により住居費が払えないなど、今不足するお金を緊急で支援します。

就職/公的支援へのつなぎ

就職活動中の生活費や、生活保護や住宅確保支援金などの公的補助が入金されるまでの期間の短期的なつなぎの役割を果たします。

長期でささえる

ヤングケアラーの方や、生活保護が受けられないが困窮している学生など、長期にわたって支えが必要な方に食糧をお渡しします。



これまでの現金給付額

約 4,400 万円

2020年5月～2022年9月までの合計



これまでの食糧支援実績

約80,000 食

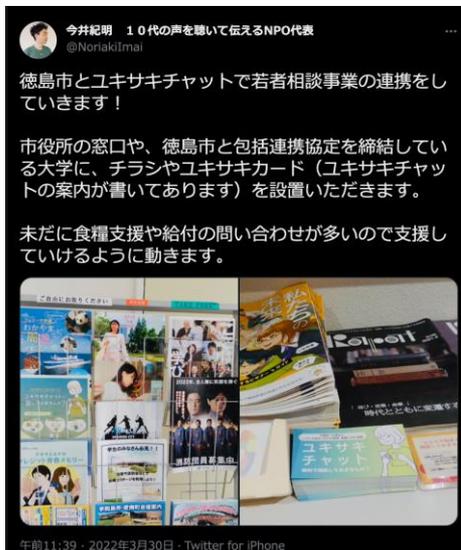
2020年5月～2022年9月までの合計



国/自治体への働きかけ

NPO単体では実現し得ない公的支援における10代のアクセシビリティの向上を目指して、国や自治体に働きかけました。

徳島市とユキサキチャットの連携がスタート



加藤勝信厚生労働大臣と対談



野田聖子孤独・孤立対策担当相と対談



デジタル庁への提言記事を公開

